

東京土建渋谷支部に加入している方限定の
ディーセントワーク
カフェって
知っていますか？

同じ職場、同じ現場で働く
仕事仲間のランチや飲み会、

ひとり4,000円
補助されます！

その理由は裏面で→

ディーセントワークカフェとは

もともとは、渋谷支部で2015年にスタートした交流会の名称です。区内のカフェや居酒屋で、美味しい食事と働くことに関するミニ学習を盛り込みながら交流してきました。

もっとこの取り組みを広げたい！という訳で、「同じ職場内、同じ現場内で働く組合員のディーセントワークカフェ補助金制度」を創設。真面目な話し合いも、ゆるい交流もOKです。積極的に利用して、仕事仲間とお得に楽しい時間を過ごしましょう。

◆開催要項

- ①同じ職場、同じ現場で働く労働者組合員が補助対象です
- ③当日は組合担当者2人が参加し、少しだけディーセントワークについてお話しします
- ④組合が補助する金額は、当日参加した組合員×4,000円です

◆開催申込み

FAX(03-5308-5930)、mail(dokensib@green.ocn.ne.jp)、郵送(〒151-0072東京都渋谷区幡ヶ谷2-18-6)のいずれかで渋谷支部までお申し込みください★

報告者氏名：

連絡先：

開催日時： 月 日 時～ 開催場所： 参加予定人数： 人

組合への要望、困っていること等：

もっと知りて欲しい、東京土建の事、ディーセントワークの事

東京土建とは…建設業界で働く一人親方や、正規非正規問わず雇用されている労働者の立場に立って活動している労働組合。働く者の立場から中小企業の経営を守るために、大手企業交渉や現場宣伝等、様々な運動に取り組んでいます。多くの組合員が利用している共済、東京土建国保(健康保険)等の運営も行っています。

ディーセントワークとは…Decent=きちんとした・まともな・適正などの意味。国連の国際労働機関が定義した「子どもに教育を受けさせ、家族を扶養する事ができ、30年から35年働くと老後の生活を営めるだけの年金がもらえるような労働」の事で、労働時間・賃金・休日・仕事内容が人間の尊厳を保ち、健康を損なわないだけではなく、それを保障するための結社の自由・団体交渉権・雇用差別の廃止・最低賃金・失業給付などの労働者保護が十分に確保された状況の事です。2009年に国連で21世紀の目標として採択されました。厚生労働省は「ディーセントワーク」を「働きがいのある人間らしい仕事」と説明しています。東京土建も含め、日本中、世界中の労働組合が、「ディーセントワーク」を目指して運動しています。